

---

## 「関節リウマチを除く膠原病患者のグルコルチコイド誘発性骨粗鬆症に対するロモソズマブの 治療反応性を予測する因子の探索に 関する研究」

### に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと  
行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用する  
ことに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結  
構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切  
ありません。

#### 研究の概要について

##### 1. 研究の対象となる方

2019年4月1日から2025年12月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠  
原病内科を受診し、関節リウマチ以外の膠原病疾患と診断され、イベニティを投与した患者さんを  
対象としております。

##### 2. 研究の目的

続発性骨粗鬆症はグルコルチコイド投与による治療で、若年でも発症する可能性がある疾患で  
す。骨吸収抑制薬や骨形成薬など作用機序の異なる様々な薬剤があり治療の選択肢は広がっていま  
すが、グルコルチコイド誘発性骨粗鬆症に対し、確立した治療法は依然ない状態です。ロモソズ  
マブを投与し、治療効果を評価し、今後の治療に生かすことが目的です。

##### 3. 研究期間

病院長の許可後～2027年3月31日

##### 4. 利用または提供の開始予定日

2026年3月5日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

#### 研究に用いる試料・情報について

##### 1. 試料・情報の内容

診療録にある検査情報、診療記録

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内  
科において、研究責任者である柴田明子が、個人が特定できないように加工した上で管理いた  
します。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

##### 2. 試料・情報の取得方法

関節リウマチ以外の膠原病疾患と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・ 埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 柴田 明子（研究責任者）

### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

### お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 柴田 明子

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

TEL : 049-228-3574（直通）（土日祝日を除く 9 時～17 時）

○研究課題名：関節リウマチを除く膠原病患者のグルココルチコイド誘発性骨粗鬆症に対するロモソズマブの治療反応性を予測する因子の探索に関する研究

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター リウマチ・膠原病内科 柴田 明子